



札幌市立あやめ野中学校

学校だより「薫風」第5号

令和8年8月25日（火）発行

2 学期始業式 校長講話

夢 人 力へ ～2学期スタート!一日一日を大切に～

先週末、学校近くのバス停で、自転車に乗った本校生徒の校長先生、こんにちは!と爽やかな挨拶の声が響きました。傍らにいた方から「元気で素敵なお中学生ですね。」とお褒めの言葉をいただきました。さすが『あいさつのあやめ野』と、嬉しい気持ちになりました。

この夏、各地で災害がありました。災害によって亡くなられた方々に心からお見舞い申し上げますとともに、災害によって亡くなられた方々に、心より哀悼の意を表します。今日こうして皆さんとともに、2学期の始業式を迎えられることをありがたく思います。

夏休み中、本校の生徒会役員4名が、区役所や地域の方々、先生方と一緒に「避難所運営研修」に参加しました。また、防災設備点検では、先生方が実際に救助袋を使って、3階から地上まで降りてみました。無事、着地できました。「備え」は大切です。また、暑い中、用務員さんが学校中の廊下にワックスを掛けてくださり、ピカピカになっています。業者の方々には、教室の照明をLEDに交換していただきました。皆さんも、この夏休みの間に、心や体を休めたり、2学期に向けて準備をしたりしてきたことと思います。皆さん一人一人が2学期への「備え」をしてきたからこそ、今日ここにいます。そして、今日皆さんを学校へ送り出してくださった保護者の皆様にも感謝です。

さて、夏休みに入ってからすぐ、パートナー校2校の6年生の希望者が部活動見学に来ました。何人かの子どもたちと話をしましたが、「早く中学生になりたいです。」「部活動を頑張りたいです。」と、目を輝かせながら話していました。その日、一人の児童からお手紙をもらいました。そこには、「中学校へ入学することを楽しみにしています。」という思いが、心を込めて書かれていました。皆さんは小学生にとって「目標となる存在、憧れの先輩」とであると、改めて感じました。

この夏、甲子園の高校野球中継で、解説者の方が話していた「負けは成長につながり、勝ちは自信につながる」という言葉を聞き、一か月ほど前の終業式の日を思い出しました。この場所で行った中体連の表彰式。ステージから降りる際、胸を張って賞状を高く掲げた姿が、印象に残っています。その日、皆さんが下校した後、顧問の先生がその賞状を職員室前に丁寧に掲示していました。皆さんの頑張りを大切に、皆で喜びを分かち合おうとする先生方の姿も、とても素敵だと感じました。2学期にも、皆さんにはたくさんの「勝負の場面」があるかと思っています。勝つこともあれば、思うような結果にならないこともあるでしょう。しかし、どちらも皆さんの成長につながります。皆さんの努力や成長の姿は、多くの人に勇気や希望を与えています。皆さん一人一人の存在そのものが、宝物です。だからこそ、私は皆さんに、自分の命を大切に、一日一日を大切に生きてほしい、「生き抜く」人になってほしいと願っています。

1学期に培った努力と、仲間とのつながりは、皆さんの確かな力となっています。2学期は、その力を更に大きく育てていく時期です。本校の校訓は、「夢人力へ」です。夢をもち、人を大切にし、自分の力を信じて伸ばしていく。明るくあいさつを交わしながら、日々の学校生活や行事の中で、仲間との絆を深め、互いに高め合う2学期となることを期待しています。

夏から秋、そして冬へと、季節が移り変わる中で、「こうなりたい」という自分の理想の姿を描き、その思いを一日一日の行動につなげてほしいです。

一人一人が楽しく大きく成長していける2学期となりますように。



2学期始業式 代表の生徒のお話

1 学年代表生徒

私が夏休みに楽しかった事は、友人達と北海道グリーンランドに行った事です。

その日は夏らしく晴れていて暖かい一日でした。乗りたいアトラクションや乗る順番などは事前に決めていたので、スムーズに回る事ができ、昼食もそれほど待たずに食べる事ができました。

昼食の後は迷路に行きました。中は鏡やアスレチックなど様々な仕掛けがあり、道も分かりにくくて大変でしたが、友人が率先して進んでくれたので、とても頼もしかったです。最後に全員で協力して出口を見つけ出す事ができ、仲間と協力する大切さを改めて実感することができました。

観覧車では、ゆったりと景色を見ながら友人達と会話を楽しみました。特に頂上からの眺めが素晴らしかったです。そして最後に全員でくじを引きました。結果は全員三等でおどろきましたが、同じ物を揃える事ができてとても嬉しかったです。途中トラブルやいざこざなどもありましたが、全員で楽しむ事ができて本当に良かったです。私の夏休み最高の思い出になりました。

次に、私が2学期頑張りたい事は勉強と読書です。

勉強の中でも特に家庭学習を習慣付けたいと思っています。そのために、授業中のノート作りを工夫して、後から見返した時にすぐ思い出せるよう、大切な部分にペンで印を付けたり、ふせんを使って見やすく分かりやすくノートを書きたいです。そして、教科書にのっている事だけではなく、応用問題や自分の作った問題なども解けるようになりたいです。また、英語の単語や地理の地形などは、小学生の頃とはちがいが覚える範囲も量もとても多くなっているので、自分に合った暗記法を見つけ出したいです。

数学や理科では、先生の話をしっかり聞き、大事だと思った所をノートに書き足したりして、授業のポイントをつかめるように頑張りたいです。

さらに、本を読むのが好きなので、2学期は一学期よりもさらに多くの本を読んで、たくさんの知識を身に付けたいです。そのために図書室でおもしろそうな本を探してみたり、休日に図書館に出かけてみたり色々な事をして、多くの本と出会いたいです。また、その知識を将来に活かしていけるよう、本からたくさんの事を学びたいです。



3 学年代表生徒

私が夏休み中に頑張ったことは、定期テストの勉強と受験勉強です。

私の休み中の目標は、累計230時間勉強することでした。この目標を達成するために、1日のスケジュールを立てて計画的に進めることと、スマホなどは親に預けて集中力が途切れないようにすることを意識しました。そのため、夏休み全体の予定を一覧にし、長期目標を一週間単位で考え、それを達成するための短期目標として1日のリストや、取り組む科目・時間配分を細かく設定して取り組みました。

そして、受験当日のことを踏まえ、国語、数学、社会、理科、英語のテスト順で取り組むことを心がけました。こうすることで、苦手教科・得意教科に関係なく集中して取り組むことができました。時間を決めて実行したことも、とても効果的でした。

また、私はスマホが手元にあると夢中になってしまうので母や姉に預け、調べ物をするときには教科書や辞書を使いました。こうして勉強を続けた結果、目標の時間を達成することができました。これからも時間を有効に使い、勉強する習慣をつけていきたいです。

2学期の目標は、勉強を継続することと、あやめ野祭の合唱でみんなと一つになり、きれいなハーモニーをつくることです。

勉強は、学校や塾があるからといって怠けずに、自分の力で家庭学習などに取り組んでいきたいです。あやめ野祭の学級合唱では、ソプラノのパートリーダーとしてみんなをまとめ、声をかけ合って、気持ちのいい素晴らしい合唱にしたいです。最後のあやめ野祭なので、悔いの残らない楽しい思い出にできるよう、家族や友達への感謝の気持ちを忘れずに全力で楽しみたいです。



本校のWebページの二次元コードです。本校の教育活動や生徒の様子を紹介しています。

